

タクシーを全車 EV に

MKタクシーは全国のタクシー会社に先駆け、全車EV化を目指します。

タクシー専用車両として使用してきたクラウン、クラウンコンフォートなどのLPガス車両は2021年10月をもって運行終了。自社運営していた2ヶ所のLPガススタンドも営業を終了しました。

2021年11月現在、所有するEVはリーフ20台。2022年度中には60台まで保有を増やす計画です。今後、各自動車メーカーによるより長い航続距離、短い充電時間、長寿命バッテリーのEVの市場投入が進めば、導入スピードは上がります。

また24時間稼働するタクシーにとって不可欠なものは乗務員交代時間で充電できる急速充電設備です。タクシー営業所への設置だけでなく、グループ会社であるMK石油のサービスステーションにも急速充電設備を設置し、自社タクシーのみならず京都府民の皆様にも充電できる場所を提供します。

